

アナウンス

① 配点と観点

1. 点数は100点法とする。
2. おおむね原稿に関する項目を30%、
アナウンスの技術に関する項目を70%とする。

3 原稿

- ・素材の選び方
- ・文章表現の確かさ
- ・内容の深さ

4 アナウンスの技術

- ・マイクの使い方
- ・発声
- ・発音
- ・アクセント
- ・イントネーション
- ・プロミネンス
- ・テンポ
- ・ポーズのとり方
- ・内容把握
- ・表現の仕方

② 留意点

- 自作の未発表原稿か。
- 自校校内放送原稿となっているか。

朗 読

① 配点と観点

1. 点数は100点法とする。
2. おおむね原稿に関する項目を40%、
朗読の技術に関する項目を60%とする。

3. 原稿

- ・作品の選び方
- ・朗読部分の抜き出し方
- ・内容

4. 朗読の技術

- ・マイクの使い方
- ・発声
- ・発音
- ・アクセント
- ・イントネーション
- ・プロミネンス
- ・テンポ
- ・ポーズのとり方
- ・内容の把握
- ・表現の仕方

② 留意点

- 原稿と出典とに差はないか？
- 漢字の読み仮名に誤りはないか？

放送劇

① 配点と観点

1. 点数は、100点法とする。
2. テーマ点を50点、制作技術点を50点とする。
3. テーマ点（50点）
 テーマに対し、適切な素材を選び、効果的に表現しているか。
 - a. すばらしいできばえである (50点)
 - b. 良く出来た内容である (40点)
 - c. 内容はよいが、いま一歩 (30点)
 - d. 平凡でおもしろくない (20点)
 - e. もう少し勉強してみても (10点)
4. 制作技術点（50点）
 - (1) 制作の手法 (2) 取材の方法や努力 (3) 企画と構成 (4) 演出と編集
 - (5) 技術（録音の技術、アナウンスやナレーションの技術、音楽や効果音の使い方など）
 - a. 特に優れている (50点)
 - b. 優れている (40点)
 - c. 普通である (30点)
 - d. やや劣る (20点)
 - e. はなはだしく劣る (10点)

② 審査上の留意点

1. 制作時間及び制作方法に関する参加規定に抵触していないかどうか。
2. 他のコンクールに出品したもの、またはそれを手直ししたものでないかどうか。
3. 放送局の番組を主体としたものでないかどうか。

映像

① 配点と観点

1. 点数は、100点法とする。
2. テーマ点を50点、制作技術点を50点とする。
3. テーマ点（50点）
 - a. テーマをよく捉え、見事に表現している (50点)
 - b. テーマにふさわしい (40点)
 - c. テーマにふさわしいが、いま一歩 (30点)
 - d. テーマがややずれている (20点)
 - e. テーマにふさわしくない (10点)
4. 制作技術点（50点）
 - (1) 制作の手法 (2) 取材の方法や努力 (3) 企画と構成 (4) 演出と編集
 - (5) 技術（録音の技術、アナウンスやナレーションの技術、音楽や効果音の使い方など）
 - a. 特に優れている (50点)
 - b. 優れている (40点)
 - c. 普通である (30点)
 - d. やや劣る (20点)
 - e. はなはだしく劣る (10点)

② 審査上の留意点

1. 制作時間及び制作方法に関する参加規定に抵触していないかどうか。
2. 他のコンクールに出品したもの、またはそれを手直ししたものでないか、どうか。
3. 放送局の番組を主体としたものでないかどうか。